

工事番号	0 7 森政第 3 1 号	事 業 名			
路河川名		工 事 名	山吹谷 4 号橋塗装修繕工事 仕様書		
年 度	令和 0 7 年度	施工箇所	高山市 上宝町金木戸地内		
事業概要	塗装塗替工		設 計 年 月 日	令和 7 年 7 月 1 1 日	
	素地調整 A=50. 1m2		施 工 方 法	請負	
	塗装塗替 A=50. 1m2				
	環境対策工 N=1式		施 工 期 間		
	仮設工 N=1式		起 工 年 月 日	令和 7 年 9 月 2 日	
			竣 工 年 月 日	令和 8 年 1 月 3 0 日	
			歩 掛 適 用 年 月		
			単 価 適 用 年 月		
起工理由					

内 訳 表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
01:本工事費					工種区分：鋼橋架設工事
P C B対策工					
	1	式			
塗装塗替工					
	1	式			
素地調整工					4週8休(月単位)
	1	式			
素地調整 1 種ケレン PCB対応					単価表(SJ0090)
	50.100	m2			
研削材及びケレンかす回収・積込工					単価表(SJ0030)
	50.100	m2			
低濃度PCB含有ケレンかす保管用ドラム缶					TJ0220
	3	本			
塗装工					4週8休(月単位)
	1	式			

内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
塗替塗装 清掃水洗い〔標準〕					
補正なし、無・昼間	50.100	m2			施工歩掛表(DC072840-0001)
塗替塗装 塗装作業〔標準〕					
下塗り、有機ジンクリッチペイント(スプレー)1層、補正なし、無・昼間	50.100	m2			施工歩掛表(DC072850-0002)
塗替塗装 塗装作業〔標準〕					
下塗り、弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(スプレー)2層、補正なし、無・昼間	50.100	m2			施工歩掛表(DC072850-0003)
塗替塗装 塗装作業〔標準〕					
中塗り、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料(スプレー)濃彩、補正なし、無・昼間	50.100	m2			施工歩掛表(DC072850-0004)
塗替塗装 塗装作業〔標準〕					
上塗り、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料(スプレー)濃彩、補正なし、無・昼間	50.100	m2			施工歩掛表(DC072850-0005)
環境対策費					
	1	式			
環境対策費					4週8休(月単位)
	1	式			
集塵機 7m3/min相当品 PCB対応					
ダクト10m込み	1	式			単価表(SJ0040)

内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
クリーンルーム					
簡易セキュリティルーム	1	基			TJ0230
エアシャワー					
	1	式			単価表(SJ0050)
粉塵専用真空掃除機					
	1	式			単価表(SJ0060)
設置・撤去費用					
	1	回			単価表(SJ0070)
安全衛生保護具					
	1	式			
安全衛生保護具					4週8休(月単位)
	1	式			
送気スーツ(上・下)					
3人1着使用/人	6	着			TJ0240
送気ユニット 接続器共					
	6	組			TJ0250

内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
定置式ろ過筒（4人用）					
	2	台			TJ0260
エアラインホース					
φ9 L=20m	6	本			TJ0270
エアラインホース					
φ19 L=25m 定置ろ過筒2組分	2	本			TJ0280
防塵マスク					
タイプ RL2-2相当	12	個			TJ0290
防塵マスク用フィルター					
	24	個			TJ0300
防護手袋					
JIS T 8116適合品	24	組			ZC64190001
シューズカバー					
JIS T 8115 TypePB(6)準拠品	24	足			ZC64200001
仮設工					
	1	式			

内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
足場工					4週8休(月単位)
	1	式			
吊足場工					
タイプA3 2.0月 環境補正あり	62.600	m2			単価表(SJ0100)
床面シート張防護工					
2.0月	62.600	m2			単価表(SJ0120)
朝顔工(両側)					
タイプB 2.0月 現場環境補正あり	62.600	m2			単価表(SJ0130)
朝顔養生工(板張防護工)					
タイプB 2.0月 現場環境補正あり	62.600	m2			単価表(SJ0140)
朝顔養生工(シート張防護工)					
タイプB 2.0月 現場環境補正あり	62.600	m2			単価表(SJ0150)
プラスト用養生シート工					
2.0月 現場環境補正あり	62.600	m2			単価表(SJ0160)
足場用吊りチェーン盛替え工					
	62.600	m2			単価表(SJ0080)

内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
直接工事費計					
	1	式			
間接工事費					
共通仮設費					
共通仮設費（率計上額）					施工地域：施工地域補正なし、4週8休(月単位)
	1	式			
共通仮設費計					
	1	式			
純工事費					
	1	式			
現場管理費					
	1	式			
現場管理費（率計上額）					施工地域：施工地域補正なし、4週8休(月単位)
	1	式			

内 訳 表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事原価					
	1	式			
一般管理費等					
	1	式			
合計					
	1	式			
総合計					

塗替塗装 清掃水洗い [標準]				施工歩掛表 (DC072840-0001)	
補正なし、無・昼間		4週8休/月単位		1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工[塗替塗装 清掃・水洗い][4週8休/月単位] 時間的制約 無、機・労・材 昼間	1. 000	m2			Q00B05140100
合 計	1. 000	m2			
単位当り	1. 000	m2	当り		

塗替塗装 塗装作業 [標単]					施工歩掛表 (DC072850-0002)
下塗り、有機ジンクリッチペイント(スプレー)1層、補正なし、無・昼間			4週8休/月単位		1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工[塗替塗装 下塗り][有機ジンクリッチペイント(1層)][4週8休/月単位] スプレー600g/m2、時間的制約 無、機・労・材 昼間	1. 000	m2			Q00B05191100
合 計	1. 000	m2			
単位当り	1. 000	m2	当り		

塗替塗装 塗装作業 [標単]					施工歩掛表 (DC072850-0003)
下塗り、弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(スプレー) 2層、補正なし、無・昼間			4週8休/月単位		1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工[塗替塗装 下塗り][弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)][4週8休/月単位] スプレー240g/m2×2層、時間的制約 無、機・労・材 昼間	1. 000	m2			Q00B05171100
合 計	1. 000	m2			
単位当り	1. 000	m2	当り		

塗替塗装 塗装作業 [標単]					施工歩掛表 (DC072850-0004)
中塗り、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料(スプレー) 濃彩、補正なし、無・昼間			4週8休/月単位		1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工[塗替塗装 中塗り][弱溶剤形ふっ素樹脂塗料][4週8休/月単位] スプレー170g/m2、濃系、時間的制約 無、機・労・材 昼間	1. 000	m2			Q00B05231300
合 計	1. 000	m2			
単位当り	1. 000	m2	当り		

塗替塗装 塗装作業 [標単]					施工歩掛表 (DC072850-0005)
上塗り、弱溶剤形ふっ素樹脂塗料(スプレー) 濃彩、補正なし、無・昼間			4週8休/月単位		1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工[塗替塗装 上塗り][弱溶剤形ふっ素樹脂塗料][4週8休/月単位] スプレー140g/m2、濃系、時間的制約 無、機・労・材 昼間	1. 000	m2			Q00B05251300
合 計	1. 000	m2			
単位当り	1. 000	m2	当り		

素地調整 1 種ケレン PCB対応					単価表 (SJ0090)
4週8休/月単位					1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
素地調整1種ケレン P C B 対応 循環式ブラスト工法	1.000	m2			単価表 (SJ0010)
施工規模加算 小規模 150%	1.000	m2			TJ0080
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

素地調整1種ケレン P C B対応					単価表 (SJ0010)
循環式ブラスト工法					4週8休/月単位 1000 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう世話役		人			RW1024
橋りょう塗装工		人			RW1023
循環式ブラストマシン賃料 2ノズルタイプ（真空回収装置含む）		台・日			TJ0010
ブラストノズル・ホース賃料		台・日			TJ0030
空気圧縮機 吐出量19.4m3/min 吐出圧力0.7MPa 可搬式 エンジン駆動 スクリュー型（超低騒音型）排ガス対策型（第二次）		台・日			TJ0040
発動発電機 定格容量（50/60Hz） 100/125kVA ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型・排出ガス対策型2次）		台・日			TJ0050
研削材損料 スチールグリット	1,500.000	kg			TJ0060
軽油 小型ローリー		リットル			ZC19020000

素地調整1種ケレン P C B 対応				単価表 (SJ0010)	
循環式ブラスト工法				4週8休/月単位	1000 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	1,000.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

研削材及びケレンかす回収・積込工					単価表 (SJ0030)
4週8休/月単位					68 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう塗装工		人			RW1023
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	68.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

集塵機 7m3/min相当品 PCB対応 ダクト10m込み					単価表 (SJ0040)
4週8休/月単位					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
負圧集塵装置賃料					
100V 5～7m3/min 対象：PCB	1.000	台・月			ZC64001002
負圧集塵装置用1次フィルター					
負圧集塵装置 (5～7m3/min 対象：PCB)	1.000	枚			ZC64010002
負圧集塵装置用2次フィルター					
負圧集塵装置 (5～7m3/min 対象：PCB)	1.000	枚			ZC64020002
負圧集塵装置用HEPAフィルター					
負圧集塵装置 (5～7m3/min 対象：PCB)	1.000	枚			ZC64040002
吸気用ダクト					
吸込側298φ	10.000	m			ZC64050001
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

エアシャワー					
単価表 (SJ0050)					
4週8休/月単位					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
エアーシャワー賃料					
鉛対応 KAS-P04型 相当	1.000	台・月			TJ0150
エアシャワー 1次フィルター	2.000	枚			TJ0160
エアーシャワー HEPAフィルター	1.000	枚			TJ0170
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

粉塵専用真空掃除機					単価表 (SJ0060)
4週8休/月単位					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
粉塵専用掃除機 賃料	1.000	枚			TJ0180
粉塵専用掃除機 1次フィルター	2.000	枚			TJ0190
粉塵専用掃除機 2次フィルター	1.000	枚			TJ0200
粉塵専用掃除機 HEPAフィルター	1.000	枚			TJ0210
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

設置・撤去費用					単価表 (SJ0070)
4週8休/月単位					1 回 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
普通作業員		人			RW1002
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	1.000	回			
単位当り	1.000	回	当り		

吊足場工				単価表 (SJ0100)	
タイプA3 2.0月 環境補正あり				4週8休/月単位	1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
吊り足場損料 TYPE-A3	2.000	月			TJ0430
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

床面シート張防護工				単価表 (SJ0120)	
2.0月		4週8休/月単位		1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
床面シート張防護損料	2.000	月			TJ0440
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

朝顔工（両側）				単価表 (SJ0130)	
タイプB 2.0月 現場環境補正あり		4週8休/月単位		1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
朝顔（両側）損料 タイプB	2.000	月			TJ0450
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

朝顔養生工（板張防護工）				単価表 (SJ0140)	
タイプB 2.0月 現場環境補正あり		4週8休/月単位		1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
朝顔板張防護損料 タイプB	2.000	月			TJ0460
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

朝顔養生工（シート張防護工）					単価表 (SJ0150)
タイプB 2.0月 現場環境補正あり			4週8休/月単位		1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
シート張防護損料 タイプB	2.000	月			TJ0470
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

ブラスト用養生シート工					単価表 (SJ0160)
2.0月 現場環境補正あり		4週8休/月単位			1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工		人			RW1022
ブラスト用養生シート損料	2.000	月			TJ0480
合 計	1.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

足場用吊りチェーン盛替え工					単価表 (SJ0080)
4週8休/月単位					100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう世話役		人			RW1024
橋りょう特殊工		人			RW1022
普通作業員		人			RW1002
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

特記仕様書

第1条 適用

受注者は、岐阜県建設工事共通仕様書によるほか、この特記仕様書に基づき施工するものとする。
この設計書の設計積算基準は、令和6年版治山林道必携等を適用している。

第2条 工事着手前協議について

受注者は、すべての工事において、契約後1～2週間以内に総合評価落札方式の「履行項目」、「法定福利費」その他すみやかに協議が必要な事項について、工事着手前協議を行わなければならない。その他の協議事項（設計内容等）については、監督員から指示がある場合を除き、工事着手日までに監督員と工事着手前協議を行うこと。協議に当たっては、「施工打ち合わせ記録簿」（第12-1号様式）に協議事項を記入し、打ち合わせに持参すること。監督員は「施工打ち合わせ記録簿」の回答（その他）欄を記入し、受注者にその回答を通知すること。

第3条 地下埋設物の確認について

地下埋設物の近接工事における事故防止は、「地下埋設物の事故防止マニュアル」（令和2年10月 中部地方整備局）に基づき対応すること。

第4条 1日未満で完了する作業の積算について

「1日未満で完了する作業の積算」（以下、「1日未満積算基準」と言う。）は、変更積算のみに適用する。
受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について協議を行うことができる。
受注者は、協議に当って、1日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を監督員に提出すること。

第5条 ワンデーレスポンスの実施について

本工事は、ワンデーレスポンスの実施対象工事とする。
実施に当たっては、「ワンデーレスポンス実施要領」に基づき実施すること。

第6条 電子メールを活用した情報共有について

本工事の施工中における受発注者間の情報共有は「電子メールを活用した情報共有における運用指針」により実施すること。
ただし、これにより難い場合は、工事着手前協議時に監督員と協議のうえ決定すること。

第7条 電子納品の実施について

本工事は「工事完成図書の電子納品」実施対象工事とする。
受注者は、電子成果品を「岐阜県建設工事共通仕様書」「工事完成図書の電子納品要領」、「岐阜県電子納品運用ガイドライン」等に基づき作成し、電子媒体で納品すること。
「要領」「ガイドライン」等で記載のなき事項及び質疑が生じた場合は、監督員と協議すること。

第8条 デジタル工事写真の黒板情報電子化について

デジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事とすることができる。
運用は、写真管理基準「2-8デジタル工事写真の黒板情報電子化について」に基づき実施すること。

第9条 下請契約及び使用資材について

受注者は、下請負人を選定するときは、「岐阜県公契約条例」（平成27年3月24日 岐阜県条例第21号以下「公契約条例」という。）に基づき、県内に事務所又は事業所を有する者を活用するよう努めなければならない。
また、調達する工事材料は岐阜県産とするよう努めなければならない。

第10条 下請負人との契約について

受注者は、「建設業法」（昭和24年法律第100号）、「下請代金支払遅延等防止法」（昭和31年法律第120号）、「公契約条例」その他関係法令を遵守するとともに、労務費その他の経費の内訳を明らかにした見積りを基に、下請負人との対等な立場における合意に基づいた公正な契約を締結するよう努めなければならない。

第11条 創意工夫・社会性等の実施報告について

特記仕様書

受注者は、工事施工において、自ら立案した創意工夫に関する項目について、具体的な内容と実施方法をあらかじめ施工計画書に記述するとともに、実施した創意工夫・社会性等に関する項目の実施状況を工事完了時まで「創意工夫に関する実施報告書」（工評定様式6号）または「社会性（地域への貢献等）に関する実施報告書」（工評定様式7号）に記載し、監督員に提出することができる。

第12条 産業廃棄物の適正処理について

受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認し、関係書類を監督員に提示しなければならない。

第13条 不当介入における通報義務について

1 妨害又は不当要求に対する通報義務

受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から事実関係、社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止をすることがある。

2 履行期間の延長について

受注者は、暴力団又は暴力団員による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長を請求することができる。

第14条 工事請負契約における設計変更ガイドライン（案）について

受注者は「工事請負契約における設計変更ガイドライン（案）」に基づき照査を実施すること。

第15条 工事書類の作成について

工事施工に伴い、受注者が作成、提出、保存等する書類とその取扱いについては「工事書類作成提出要領」に基づき実施すること。

第16条 一般的制限値を超える車両の運行について

岐阜県建設工事共通仕様書 1-1-36交通安全管理第13項における道路法47条の2に基づく通行許可の確認において、受注者は関係資料を整理保管するとともに、監督員または検査員の要求があった場合は速やかに提示しなければならない。特殊車両通行の確認は、「公共工事における大型車の通行適正化に向けた取り組みについて（通知）」（平成29年12月25日付け技第622号）に基づき実施すること。

第17条 法定外の労災保険の付保

受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。

第18条 行政情報流出防止対策の強化

- 1 受注者は、本工事の履行に関する全ての行政情報（個人情報を含む）について適切な流出防止対策をとるものとする。
- 2 受注者は、本工事で行政情報を取り扱う場合には、行政情報流出防止対策の基本的事項を遵守しなければならない。（関係法令等の遵守）
行政情報の取り扱いについては、関係法令を遵守するほか、本規定及び発注者の指示する事項を遵守するものとする。（行政情報の目的外使用の禁止）
受注者は、発注者の許可無く本工事の履行に関して取り扱う行政情報を本工事の目的以外に使用してはならない。（社員等に対する指導）
受注者は、受注者の社員等に対し行政情報の流出防止対策について、周知徹底を図るものとする。（契約終了時等における行政情報の返却）
受注者は、本工事の履行に関し発注者から提供を受けた行政情報（発注者の許可を得て複製した行政情報を含む。以下同じ。）については、本工事の実施完了後または本工事の実施途中において発注者から返還を求められた場合、速やかに直接発注者に返却するものとする。（行政情報の管理体制の確保）
受注者は、行政情報を適正に管理する体制を確保しなければならない。（行政情報の電子的な取り扱い）
受注者は、本工事の実施に際し、行政情報の電子的な取り扱いをしてはならない。（事故の発生時の措置）
 - 1）受注者は、本工事の履行に関して取り扱う行政情報について何らかの事由により情報流出事故にあった場合には、速やかに発注者に届け出るものとする。
 - 2）この場合において、速やかに、事故の原因を明確にし、セキュリティ上の補完措置をとり、事故の再発防止の措置を講ずるものとする。
- 3 発注者は、受注者の行政情報の管理体制等について、必要に応じ、報告を求め、検査確認を行う場合がある。

第19条 まんなかホリデーの取組について

- 1 受注者は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。
なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。
- 2 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く）

第20条 以下の特記仕様は、条件明示により指定されたものを適用する。

1. 週休2日制工事

本工事は、完全週休2日を原則とした週休2日制工事（現場閉所）です。詳細は「高山市発注の建設工事に係る週休2日制工事実施要領」を参照してください。

特記仕様書

第21条 工事情報共有システム(ASP)の使用について

1. 本工事で工事情報共有システムを利用する際は、「岐阜県情報共有システム運用要領」を参照すること。
2. 本工事での工事情報共有システムを利用する場合は、ASPサービス業者との契約は、受注者が行うものとする。
なお、利用するASPサービスは、岐阜県情報共有システム運用要領第6条の使用条件を満たしていること。
3. 受注者は、工事情報共有システムを利用する場合は、初回打ち合わせ時に契約するASPサービス業者について報告を行うこと。

第22条 総合評価落札方式による契約について

総合評価落札方式により契約を締結する場合にあつては、加点となる技術提案を含めた技術資料に記載された事項（第2条により協議を行った履行項目）について受注者は履行しなければならない。施工中（監督員の請求があつたとき）又は工事完成時に、証明書類を提示しなければならない。

- （1）受注者の責により履行されなかった場合には、入札参加資格停止、工事成績評定の減点を行うものとする。
- （2）技術提案型総合評価落札方式の場合において受注者の責により履行されなかった場合には、上記（1）に加え、入札時に付与した加算点の再計算を行い減点分を金額換算し、減額変更するものとする。

特記仕様書（条件明示）

下記項目、事項のうち○印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約が生じたときは、甲（県）と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目			明示事項	制約条件等	チェック欄	
					係長	担当
工程関係	関連工事		関連する他の工事の工期（施工時期）			
			関連する他の工事の内容			
	施工の制限		施工内容			
			施工時期			
			施工時間			
			施工方法			
			工事の抑制期間（交通規制）			
	対外協議未了事項		未了協議の内容			
			制約を受ける内容			
			協議成立の見込み時期			
	協議条件		協議で付された特定条件の項目			
			協議で付された特定条件の影響範囲			
	余裕工期設定工事		工事の着手時期			
	事前調査		地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査			
			項目			
			調査期間			
			埋設物等の移設予定時期（見込み時期）			
	休日日数		休日日数			
			作業不可能見込み日数			
用地関係	工事用地の未買収（未処理）		場所			
			範囲			
			処理の見込み時期			
			未買収地への立入り可否			
	○ 工事用地の復旧		○ 工事用地等の使用後の復旧内容	原型復旧		
	○ 工事用地の借地		○ 工事用仮設道路及び資機材置場の借地	任意		
			場所			
			範囲			
			期間			
			使用条件			
			復旧方法			
			工事に必要な土地の借地料			
	仮設ヤード（消波根固めブロック、桁製作等）		施工者に使用させる仮設ヤード			
			場所			
			範囲			
			期間			
			使用条件			
			復旧方法			
公害関係 （環境対策）	○ 工事に伴う公害防止対策		○ 公害防止（騒音、振動、粉塵排出ガス等）のための指定事項	鋼桁の素地調整において、既存塗膜（PCB、鉛含有）の外部への飛散防止措置を講じること。また、その際に発生するケレンかすは堅固な容器を使用し飛散することが無いよう適切に保管すること。 作業員は作業場を離れる都度、付着した粉塵を外部に出さないよう洗身や洗浄等を徹底すること。		
			○ 施工方法	塗替塗装用足場は全開いとし、粉塵を集塵するための適切な集塵機装置及び粉塵専用掃除機等を設置すること。		
			○ 建設機械・設備	低騒音型、排出ガス対策型建設機械の使用すること。		
			作業時間等の指定			
	水替・流入防止施設		防止施設の内容			
			設置期間			
	濁水、湧水処理対策		処理施設の内容			
			処理条件の内容			
	事業損失		事前・事後調査の区分			
			調査時期			
			調査方法			
			調査範囲			
			調査項目			
	六価クロム溶出試験		対象工種・工法			
			試験実施段階・検体数			

施工条件

明示項目		明示事項	制約条件等	チェック欄	
				係長	担当
安全対策 関係	交通安全施設等	指定の内容			
		指定の期間			
	近接施工	鉄道、ガス、電気、電話、水道情報管路等との近接施工			
		施工方法			
		作業時間			
	防護施設	防護施設の内容			
	交通誘導員等	交通誘導員・保安要員の配置指定			
		場所			
		期間			
		時間			
		(配置)人数			
		交替要員の有無			
		発破作業等の保全設備			
		発破作業等の制限内容			
	○ 換気設備等	○ 換気設備等の対策内容	全開いの足場内において、素地調整作業を行うものは電動ファン付き呼吸用保護具又はこれと同等以上の性能を有する空気呼吸器、酸素呼吸器若しくは送気マスクを着用すること。		
工事用道路 関係	一般道路の使用	資機材搬入経路			
		資機材搬出経路			
		使用期間			
		時間帯			
		使用中・使用後の処置内容			
	仮設道路の設置	安全施設等の設置内容			
		安全施設等の設置期間			
		工事終了後の存置方法			
		工事終了後の撤去方法			
仮設備関係	仮設物の引き渡し・引継	仮設物の引き渡し・引継の内容			
		仮設物の引き渡し・引継の期間、時期			
		仮設物の引き渡し・引継の条件			
	仮設備の構造	仮設備の構造			
		仮設備の施工方法			
		仮設備の設計条件			

施工条件

明示項目			明示事項	制約条件等	チェック欄	
					係長	担当
建設副産物関係		建設発生土（受入）	残土受入場所又は仮置場所			
			位置			
			処理量			
			運搬距離・経路			
			搬入時間制限			
			処理・保管条件			
		建設発生土（搬出）	残土受入場所又は仮置場所			
			位置			
			処理量			
			運搬距離・経路			
			搬入時間制限			
			処理・保管条件			
		現場内の再利用・減量化	再利用・減量化の内容			
			使用場所（現場内等）			
	○	建設副産物及び廃棄物の処理	○ 処理方法	塗膜くずは堅固な容器に保管すること。		
			受入施設名			
			○ 処理場所	保管場所を定めること。		
			受入時間			
			受入条件			
			運搬距離			
		建設副産物及び廃棄物の処理	処理方法			
			受入施設名			
			処理場所			
			受入時間			
			受入条件			
			運搬距離			
		建設副産物及び廃棄物の処理	処理方法			
			受入施設名			
			処理場所			
			受入時間			
			受入条件			
			運搬距離			
工事支障物件等		占用物件等の工事支障物件の存在	占用物件の有無			
			工事支障物件			
			支障物件			
			管理者（所有者）			
			支障物件の位置			
			支障物件移設時期			
			支障物件工事方法			
			支障物件防護方法			
		占用工事との重複	重複する占用物件工事の内容			
			重複する占用物件工事の期間			
棄液注入関係		設計・施工条件	設計条件			
			工法区分			
			材料種類			
			施工範囲			
			削孔数量			
			削孔延長			
			注入量			
			注入圧			
		周辺環境調査	環境調査の内容			

施工条件

明示項目			明示事項		制約条件等		チェック欄	
							係長	担当
その他	○	工事前資機材の保管及び仮置き	○	保管・設置場所	任意			
				保管期間				
				保管方法				
		現場発成品		品名				
				数量				
				引渡し場所				
				再使用の有無				
		支給材料及び貸貸借品		品名				
				数量				
				品質				
				規格寸法又は性能				
				引渡し場所				
				引渡期間				
	○	架設（仮設）工法の指定	○	施工方法	任意			
				施工条件				
		工事前電力の指定		内容				
		新技術・新工法等の指定		新技術・新工法・特許工法の内容				
		工事材料・資材の使用		県産材の優先利用可能の有無				
				リサイクル認定製品の優先利用可能の有無				
		調査試験に対する協力		公共事業労務費調査				
				諸経費動向調査				
				施工合理化調査				
				施工形態動向調査				
		立木伐採		対象範囲				
				処理方法				
				受入施設名				
				処理場所				
				受入時間				
				受入条件				
		設計内容の未検討項目		未検討内容				
				検討終了時期				
		技術者の配置		本工事の主任技術者は専任とする				
		行政情報流出防止対策（個人情報を含む）		行政情報の内容				
				行政情報の使用目的				
				行政情報の管理体制				
				行政情報の返却				
		モデル工事等		建設現場環境改善モデル工事				
				週休2日制モデル工事				
				建設キャリアアップシステム活用モデル工事				
				若手及び女性技術者育成型総合評価落札方式モデル工事（入札参加条件）				
				若手及び女性技術者育成型総合評価落札方式モデル工事（総合評価方式）				
				I C Tを活用したモデル工事（発注者指定型）				
				I C Tを活用したモデル工事（施工者希望型）				
				フレックス工期（任意着手方式）				
				フレックス工期（発注者指定方式）				
				人材育成型総合評価落札方式モデル工事				
				BIM/CIM適用工事（発注者指定型）				
				BIM/CIM適用工事（受注者希望型）				
				A S P方式の情報共有システム利用工事				
				建設現場における遠隔臨場実施工事				
	○	その他	○	重点監督について	高山市建設工事における重点監督の対象工事に該当した場合はこの取扱いによる			
			○	起工測量	起工測量を行い、結果を報告すること			
			○	工事情報の通知	周辺の町内会や事業所などに工事の周知を図ること			
					関係者に配布する文書等は、監督員の承諾を受けてから配布すること			
					通行規制に関し、関係機関と調整すること。			
			○	交通規制の解除	有事の際には規制を解除するなど適切な対策を講じること			
			○	沿線構造物の保護	不適切な保護により、破損被害が生じた場合は、請負者の負担において補修すること。			
				境界杭等の復元	境界杭や金属杭などの有無について調査確認し復元すること			
			○	仮設工について	仕様書及び設計図における仮設工及び小運搬工は、入札者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、建設工事請負基準約款第1条にいう設計図書でない。したがって、請負契約上の拘束力を生じるものでなく、請負者は施工条件、土質条件等を十分に考慮し、工事目的物完成のための一切の手段について、請負者の責任において定め施工するものとする。			
				舗装版切削屑について	舗装版切断により発生する汚泥については適切に処分すること。なお、処分に係る費用については監督員と協議した上で変更契約の対象とする。			
				除雪について	高山市除雪計画に基づき施工箇所付近の除雪を行うこと。施工箇所以外は、当路線の除雪業者と打ち合わせを行い、結果を監督員に報告すること。工事期間中、沿線住民に対し除雪、排雪、凍結防止等の配慮を行うこと。			